



ジェットバック（粉粒体運搬車）解体マニュアル

平成16年3月17日

極 東 開 発 工 業 株 式 会 社

エア圧送式粉粒体運搬用解体マニュアル

品目NO	品目名	解体方法	注意事項
	事前処理 1	タンク内の圧力を抜くためにエアブリーザのコック又はバタ弁を開にしてください。	タンク内に残圧があるとマンホールを開けるときにマンホールが飛ぶ危険があります。
	事前処理 2	タンク内に付着している粉粒体や底部に残っている粉粒体を専門業者にて処理して下さい。	タンク内の酸素濃度（18%以上）を事前に調査しておくこと。粉粒体によっては爆発、酸欠等の危険があります。
	事前処理 3	外装部品を取り外して下さい。	
	タンク	マウンティングブラケット等のボルトを外し、タンクをシャシから切り離して下さい。タンク付属品を取り外して下さい。	シャシ側と繋がっているエアホースを取り外して下さい。
1	タンクユニット	溶断等により切断して下さい。	引火、切断ヒューム、粉塵等に注意して下さい。
2	マンホール	金属類とゴム類に分別して下さい。	
3	キャンバスシート、ディッシュキャンバス	金属類、ゴム類と布類に分別して下さい。	
4	ボールバルブ	金属類、ゴム類、樹脂類に分別して下さい。	黄銅が含まれていますので、適正に処理願います。
5	タコメータ	金属類とゴム類に分別して下さい。	
6	プレッシャージ	オイルを抜き、金属類とゴム類に分類して下さい。	
7	セフティバルブ	分解して青銅、真鍮を取り出して下さい。	青銅、鉛が含まれていますので、適正に処理願います。
8	バタバルブ	金属類とゴム類に分別して下さい。	
9	チェックバルブ	切断して下さい。	青銅が含まれていますので、適正に処理願います。
10	デリバリホース	金具とホースに分別して下さい。	ホース内の金属は分解不可です。
11	コンプレッサ	オイルを抜き、金属類とゴム類に分類して下さい。	オイル量は約1リットルです。
12	エアクリーナ	金属類、ゴム類、布類に分別して下さい。	
13	サイレンサ	切断して下さい。	
14	サイレンサ	金属類と布類に分別して下さい。	
15	ドライブシャフト	分別して下さい。	
16	ガバナコントロール	金属類と配線、基板に分別して下さい。	
17	エアパイピング	分別して下さい。	
18	サイドバンパ	分別して下さい。	
19	リヤフェンダ	金属類とゴム類に分別して下さい。	
20	リヤバンパ	分別して下さい。	
21	スペアタイヤキャリア	分別して下さい。	
22	キャブバックステップ	分別して下さい。	

2 3	ランプ類	金属類、樹脂類とランプに分類して下さい。	
2 4	その他外装	分別して下さい。	

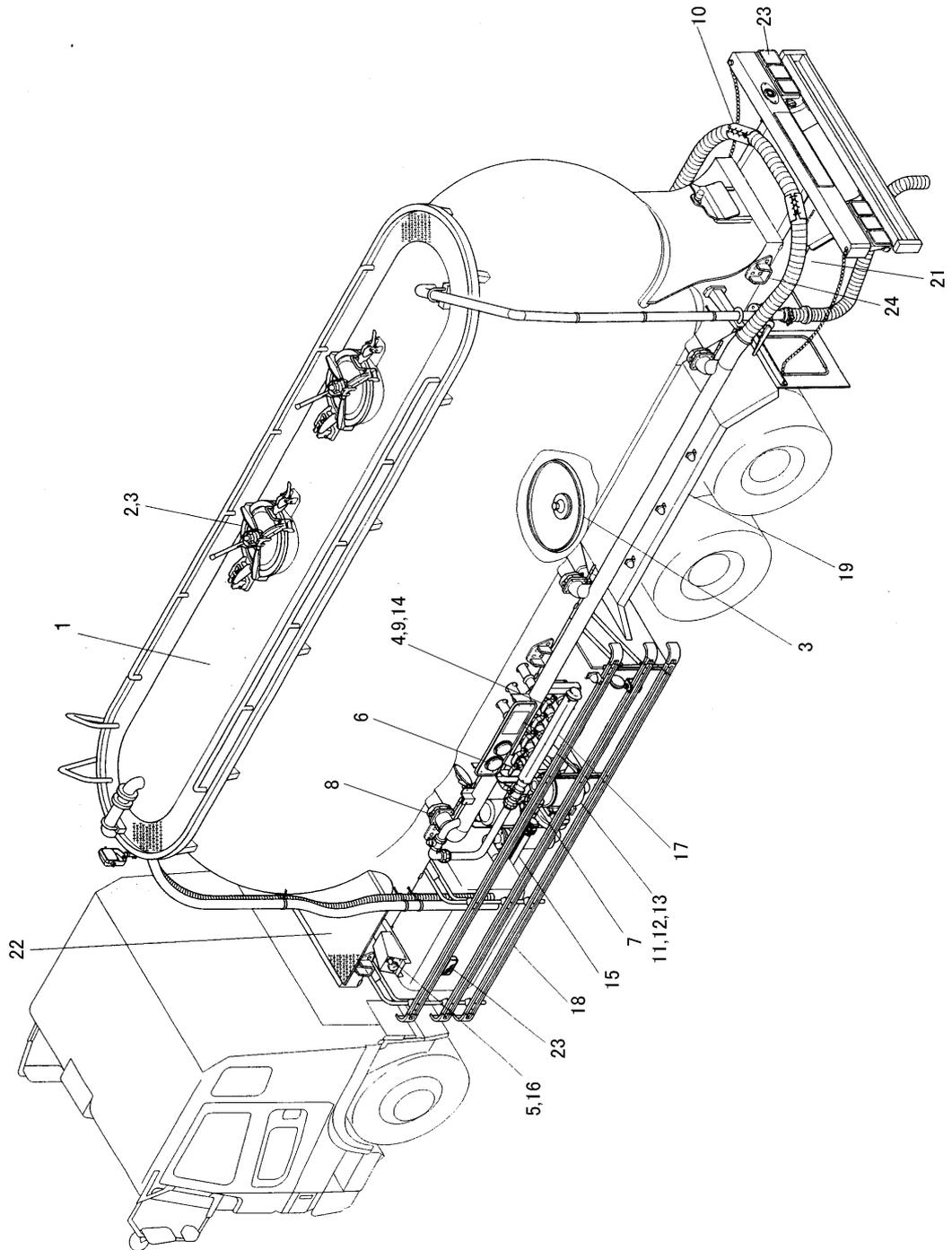
ダンプ式粉粒体運搬用解体マニュアル

品目NO	品 目 名	解 体 方 法	注 意 事 項
	事前処理 1	タンク内の圧力を抜くためにエアブリーザのコック又はバタ弁を開にして下さい。	タンク内に残圧があるとマンホールを開けるときにマンホールが飛ぶ危険があります。
	事前処理 2	タンク内に付着している粉粒体や底部に残っている粉粒体を専門業者にて処理して下さい。	タンク内の酸素濃度（18%以上）を事前に調査しておくこと。粉粒体によっては爆発、酸欠等の危険があります。
	事前処理 3	外装部品を取り外して下さい。	
	油圧シリンダ	タンク側ブラケットの取り付けボルトを外し、タンクから分離する。	クレーン等で吊り上げてください。この時シリンダチューブが伸びない様にワイヤー等で固定してください。
	タンク	ヒンジシャフトを外し、タンクをシャシから切り離して下さい。タンク付属品を取り外して下さい。	シャシ側と繋がっているエアホースを取り外して下さい。
1	タンクユニット	溶断等により切断して下さい。	引火、切断ヒューム、粉塵等に注意して下さい。
2	マンホール	金属類とゴム類に分別して下さい。	
3	キャンバスシート、ディッシュキャンバス	金属類、ゴム類と布類に分別して下さい。	
4	ボールバルブ	金属類、ゴム類、樹脂類に分別して下さい。	黄銅が含まれていますので、適正に処理願います。
5	タコメータ	金属類とゴム類に分別して下さい。	
6	プレッシャゲージ	オイルを抜き、金属類とゴム類に分類して下さい。	
7	セフティバルブ	分解して青銅、真鍮を取り出して下さい。	青銅、鉛が含まれていますので、適正に処理願います。
8	バックライバルブ	金属類とゴム類に分別して下さい。	
9	チェックバルブ	切断して下さい。	青銅が含まれていますので、適正に処理願います。
1 0	デリバリホース	金具とホースに分別して下さい。	ホース内の金属は分解不可です。
1 1	コンプレッサ	オイルを抜き、金属類とゴム類に分類して下さい。	オイル量は約 3 リットルです。
1 2	油圧ポンプ	ホースを取り外し、油を抜いてください。	オイルパンを用意してください。
1 3	油圧ユニット	取付ボルトを外し、ホースを取り外し、油を抜いてください。	オイルパンを用意してください。
1 4	作動油タンク	タンク底部にあるドレンプラグを外してオイルを抜いてください。金属類、ゴム類、布類に分別して下さい。	オイル量は約 7 5 リットルです。

15	エアクリーナ	金属類、ゴム類、布類に分別して下さい。	
16	サイレンサ	切断して下さい。	
17	ドライブシャフト	分別して下さい。	
18	ガバナコントロール	金属類と配線、基板に分別して下さい。	
19	エアパイピング	分別して下さい。	
20	サイドバンパ	分別して下さい。	
21	リヤフェンダ	金属類とゴム類に分別して下さい。	
22	リヤバンパ	分別して下さい。	
23	スペアタイヤキャリア	分別して下さい。	
24	キャブバックステップ	分別して下さい。	
25	ランプ類	金属類、樹脂類とランプに分類して下さい。	
26	その他外装	分別して下さい。	

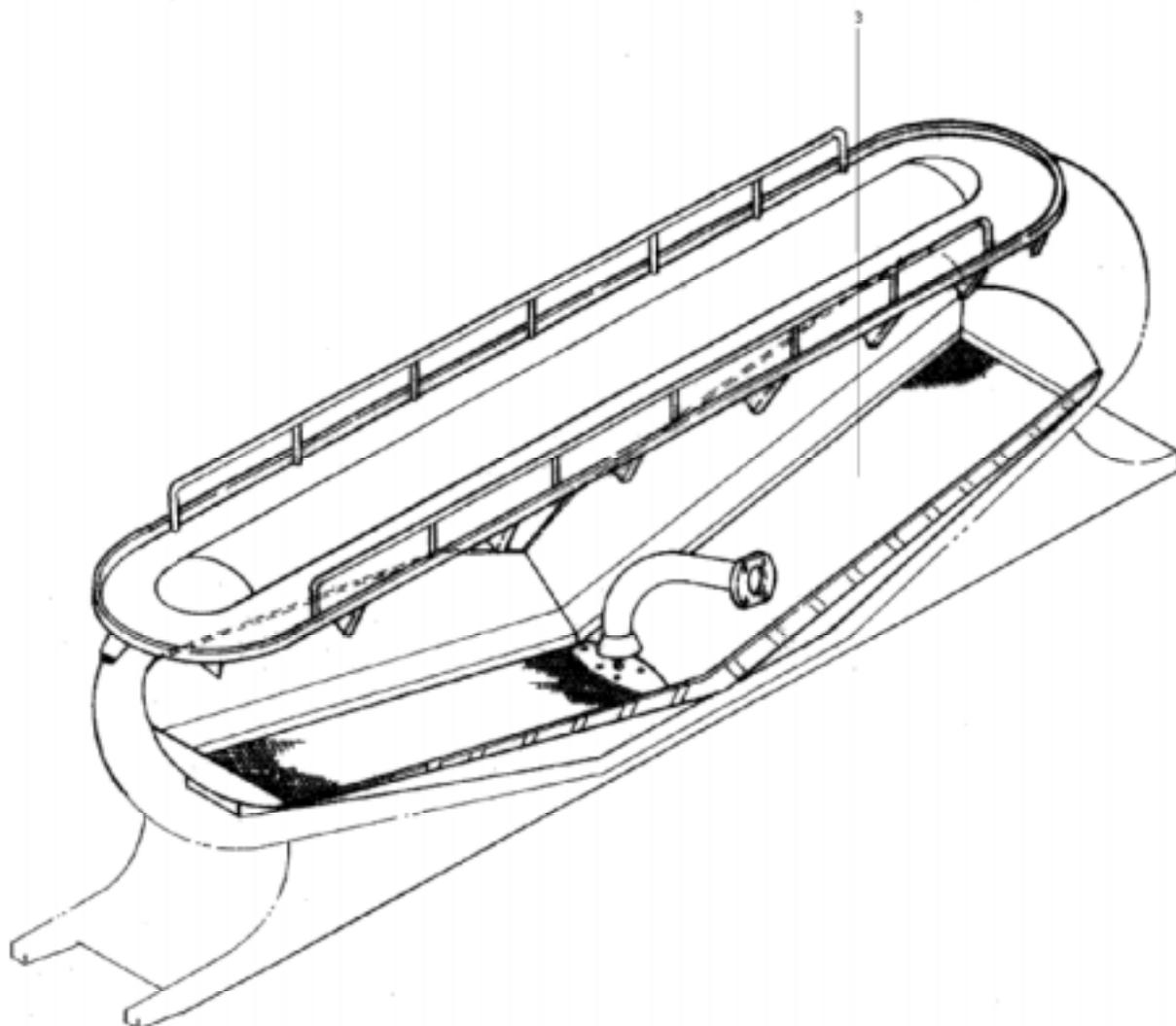
エア圧送式粉粒体運搬車主要品目図

(エアレーション式)



エア圧送式粉粒体運搬車主要品目図

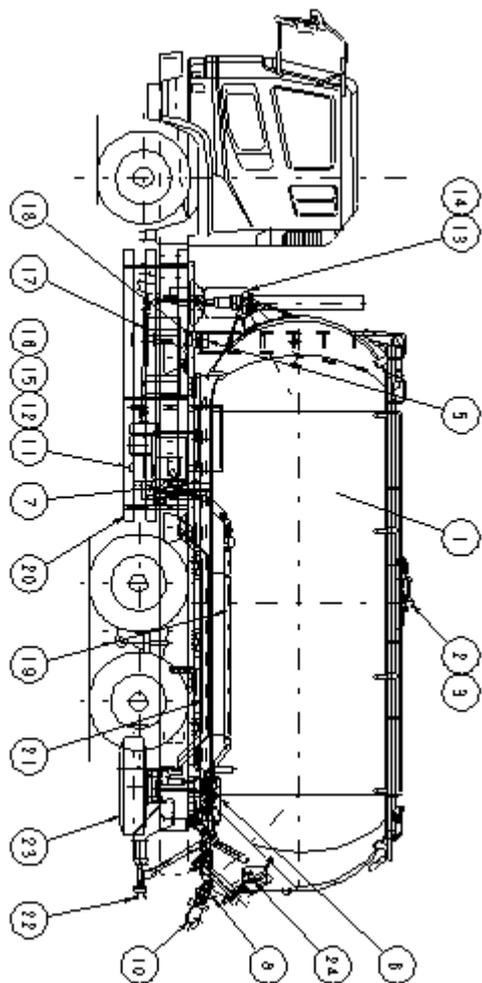
(エアスライド式)



主 要 品 目 表

1	タンクユニット
2	マンホール
3	キャンバスシュート、ディッシュキャンバス
4	ボールバルブ
5	タコメータ
6	プレッシャゲージ
7	セフティバルブ
8	バタフライバルブ
9	チェックバルブ
10	デリバリホース
11	コンプレッサ
12	エアクリーナ
13	サイレンサ
14	サイレンサ
15	ドライブシャフト
16	ガバナコントロール
17	エアパイピング
18	サイドバンパ
19	リヤフェンダ
20	リヤバンパ
21	スペヤタイヤキャリア
22	キャブバックステップ
23	ランプ類
24	その他外装

ダンプ式粉粒体運搬車主要品目図



主 要 品 目 表

1	タンクユニット
2	マンホール
3	キャンバスシュート、ディッシュキャンバス
4	ボールバルブ
5	タコメータ
6	プレッシャゲージ
7	セフティバルブ
8	バタフライバルブ
9	チェックバルブ
10	デリバリホース
11	コンプレッサ
12	油圧ポンプ
13	油圧ユニット
14	作動油タンク
15	エアクリーナ
16	サイレンサ
17	ドライブシャフト
18	ガバナコントロール
19	エアパイピング
20	サイドバンパ
21	リヤフェンダ
22	リヤバンパ
23	スペヤタイヤキャリア
24	ランプ類
25	その他外装

お問合せ先

お問合せは下記までお願いいたします。

極東開発工業 名古屋工場 技術部

電話：0568-71-2235